

入場無料

IAVCEI 2013 連携

桜島大正噴火100周年 「火山シンポジウム」

～火山防災を考える。世界が注目する桜島～

平成26年1月12日に、桜島の大正3年の噴火から100年の節目を迎えます。
また、今年7月20日～24日には、世界約40カ国1,000名を超える火山学者による
学術総会(IAVCEI 2013)が鹿児島市で開催されます。

100年の節目と世界が「桜島」に注目するこの機会をとらえ、
桜島の活動や火山国インドネシアの火山災害の事例、三宅島の噴火による全島避難など
国内外の火山学者等による講演会・シンポジウムのほか、
高校生「火山」研究大賞受賞校の研究発表を行います。
これまでの100年、これからの100年について一緒に考えてみませんか？



日時 平成25年7月21日(日) 13:00～17:00 (開場12:00)

会場 鹿児島市民文化ホール 第2ホール 定員 900名



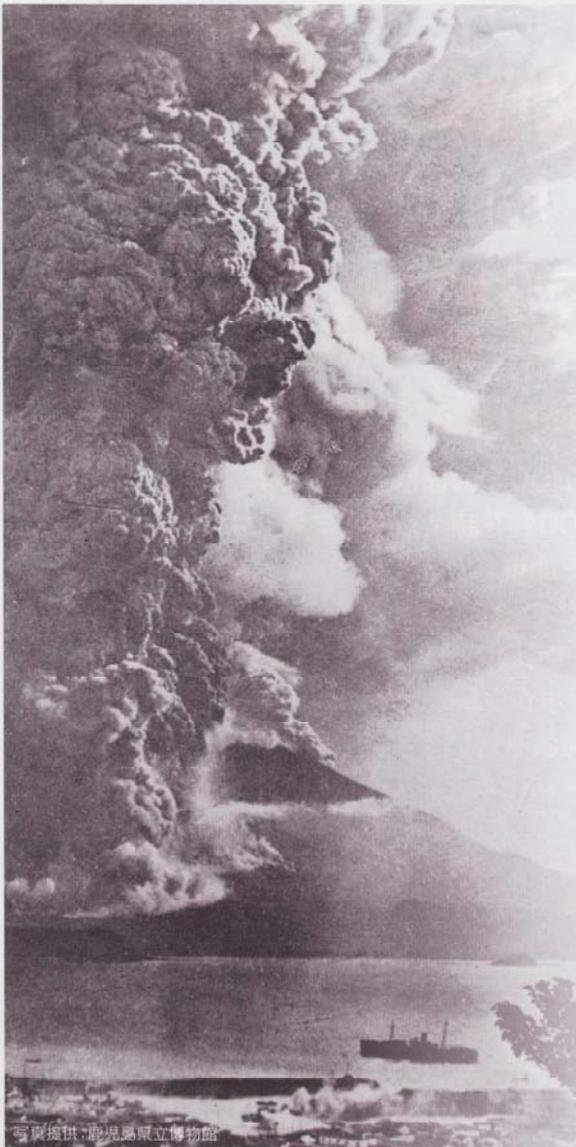
申込方法 下記の必要事項を明記の上、7月16日(火)までに、FAX・ハガキ・Eメールにてお申込みください。

必要事項 ①住所 ②氏名(グループでの申込の場合は代表者氏名) ③参加人数

申込・問合せ 〒890-0051 鹿児島市高麗町5-25 MBCサンステージ内「火山シンポジウム」係宛
FAX 099-285-1161 Eメール event@sunstage.co.jp 電話 099-255-6144 (平日/9:30～17:30)

プログラム (時間、内容等は変更になる場合があります)

時間	内容
13:00~13:10	開会・主催者あいさつ
13:10~14:00	基調講演① 「大正3年の桜島大噴火 ~世界が目にした大噴火~」 石原 和弘氏(京都大学名誉教授)
14:00~14:05	休憩
14:05~15:00	基調講演② 「インドネシアの火山災害事例(仮)」 Surono氏 <small>(インドネシアエネルギー鉱物資源省地質庁火山地質災害軽減センター長)</small>
15:00~15:15	高校生「火山」研究大賞受賞校の研究発表 ●テーマ 「桜島の火山灰でガラスを作る~火山灰の商業的活用~」 ●発表校 錦江湾高等学校化学研究部火山灰班
15:15~15:30	休憩
15:30~17:00	火山シンポジウム 「桜島の火山防災を考える」 ●コーディネーター 山崎 登氏 NHK解説主幹 ●パネリスト (学者代表) 藤井 敏嗣氏 東京大学名誉教授 (学者代表) 井口 正人氏 京都大学教授 (住民代表) 竹元 幹生氏 東桜島町内会連合会会長 (行政代表) 竹山 智洋見氏 三宅村総務課防災担当 (行政代表) 森 博幸氏 鹿児島市長



写真提供:鹿児島県立博物館

鹿児島市民文化ホールへのアクセスご案内



ご来場の際には公共交通機関が便利です

市営バス・鹿児島交通バス停留所 ①市民文化ホール前 ②市民文化ホール北口(KYT前) ③市民文化ホール北口

■主な乗車地から「市民文化ホール前」までのバス時刻表(目安にしてください)

乗車地等	出発時刻	到着時刻	会場発
鹿児島中央駅から			
市営バス 16-2番(交通局前経由)	12時04分	12時20分	17時50分
市営バス 27番(県庁前経由)	11時45分	12時06分	—
鹿児島交通 32-1番(交通局前経由)	12時40分	12時56分	17時16分
天文館から			
市営バス 16番(交通局前経由)	12時33分	12時50分	17時22分
市営バス 16-2番(鹿児島中央駅前経由)	11時58分	12時20分	17時50分
鴨池港から			
市営バス 16番(県庁前経由)	12時42分	12時54分	17時42分
市営バス 16-2番(県庁前経由)	12時07分	12時19分	17時14分
鹿児島交通 32-1番(農協会館前経由)	12時40分	12時46分	17時21分
谷山駅から			
市営バス 33番(県庁前経由)	9時42分	10時13分	17時15分
市電をご利用の場合 郡元または騎射場で下車し、タクシーで約10分			

※時刻は6月下旬に確認したものです。お出かけ前にはバス事業者に確認してください。

「火山シンポジウム」係宛 FAX用申込書 FAX:099-285-1161

【住所】〒

【氏名】(グループの場合は代表者のみで可)

【参加人数】

人

桜島の魅力

活かそう！

火山の力

見直そう！



写真提供：鹿児島県立図書館

大正噴火の教訓を後世に伝え、
防災意識の高揚を図る。



桜島大正噴火100周年

桜島は平成26年1月12日に大正3年の大噴火から100年を迎えます。

大正大噴火とそれに伴う地震は多大なる被害をもたらしました。

私たちは火山の特性をよく理解し、日頃から火山噴火に備えておく必要があります。

そこで当委員会では過去の教訓を後世に伝え、防災意識を高めるために「桜島大正噴火100周年事業」を実施します。



写真提供：宮武健仁

桜島大正噴火100周年事業実行委員会

詳しくはHPをご覧ください <http://sakurajima100.org/>

平成25年度桜島大正噴火100周年事業予定一覧

事業名	時 期	内 容
ヤブセイ IAVCEI 2013 ^(※) 連携事業～世界から学ぶ～		
火山シンポジウム	平成25年7月21日(日) 鹿児島市民文化ホール	ヤブセイ IAVCEI 2013に参加する世界的火山学者の講演のほか、火山防災に関するシンポジウムを開催
ふれあい火山フェア	平成25年7月20日(土) 21日(日) かごしま県民交流センター	ヤブセイ IAVCEI 2013会場において、パネル展やキッチン火山教室等の体験イベントを実施
防災啓発～火山を見直す～		
記念碑拓本作成会	平成25年1月～平成26年1月 県内各地	県内各地に点在する桜島大正噴火爆発記念碑の拓本作成会を開催
巡回防災寺子屋	平成25年4月～平成26年1月 県内各小・中学校	県内の小・中学校を対象に、専門家による火山防災に関する巡回授業を実施
桜島・火山防災学習スタンプラリー	平成25年5月～11月 県内各地	黒神埋没鳥居などを周遊しながら、火山防災について学べるスタンプラリーを実施
桜島・火山防災学習パネル展	平成25年5月～平成26年1月 県内各地	県内各地で、桜島大正噴火及び火山防災に関する巡回パネル展を実施
キッズ火山フェスタ	平成25年7月～8月 桜島周辺地域	夏休みを中心に、桜島周辺で子供・ファミリー向けの防災啓発・魅力体験イベントを実施
桜島大正噴火100周年企画展	平成25年7月～8月 県立博物館等	県歴史資料センター黎明館や県立博物館、鹿児島市立美術館等と連携し、企画展を開催
市民火山フォーラム	平成25年8月24日(土) 垂水市 平成25年8月25日(日) 霧島市	垂水市、霧島市において火山防災に関する市民フォーラムを開催
大正噴火「防災」100年式典	平成26年1月12日(日)	大正噴火から100年の節目の日に、教訓を継承し、防災意識の高揚を図る式典を開催
魅力発掘～火山を活かす～		
「桜島」魅力体験イベント	平成25年4月～5月 桜島周辺地域	桜島の魅力を体験しながら、火山について学べるイベントを実施
火山の恵み発表会	平成25年7月20日(土) 21日(日) かごしま県民交流センター	桜島の火山灰等を活用した商品を製造・販売している県内企業の展示発表会を開催
防災教訓継承～教訓を伝える～		
鹿児島の火山防災ガイドBOOK	平成25年6月配布予定	幅広い世代に理解しやすい火山防災ガイドブックを作成し、県内全ての小・中学校に配布
桜島大正噴火100周年記念誌	平成26年1月配布予定	桜島大正噴火を軸に各分野の情報を多面的に掲載し、防災知識を高める内容の記念誌を作成

(※) IAVCEI 2013とは……平成25年7月20日～24日に、国内外から約1,000名の火山研究者が集まり、鹿児島市で開催される国際的な火山会議
正式名称は国際火山学地球内部化学協会2013年学術総会